平成25年6月17日
農林水産委員会提出資料
(当日配付)

自生山菜「ねまがりたけ」の放射性物質検査について

農業経済課

湯沢市内で採取された自生山菜「ねまがりたけ」から、基準値を超える放射性物質が検出されたことから、湯沢市に対して出荷自粛を要請した。

1 経緯

- (1) 6月14日(金)、湯沢市が自生山菜「ねまがりたけ(通称:たけのこ)」について放射性物質検査(ゲルマニウム半導体検出器による検査)を行ったところ、食品衛生法の基準値(100ベクレル/kg)を超える放射性セシウム(185ベクレル/kg)が検出されたとの報告があった。
- (2) 湯沢市による検査結果を踏まえ、県としても、地域的な広がり等を把握するため、16日(日)に湯沢市皆瀬地区3地点から検体を採取し、放射性物質検査を実施したところ、1地点から基準値を上回る放射性物質(110ベクレル/kg)が検出されたことから、同日、湯沢市に対して、「ねまがりたけ」の出荷自粛を要請した。

【検査結果】

採取箇所	検査結果(ベクレル/kg)		
	放射性セシウム		
	セシウム134	セシウム137	合計
湯沢市皆瀬地区①	不検出	不検出	不検出
湯沢市皆瀬地区②	不検出	17	17
湯沢市皆瀬地区③	35	71	110

(検査機関:秋田県健康環境センター)

2 今後の対応

今後の取扱いについては、国と協議のうえ対応するとともに、適切な検査の実施や迅速な情報提供により、食品の安全及び消費者の信頼の確保に努めていく。

(参考)

○これまで県が行った山菜(湯沢市)の検査結果

わらび(5/22、不検出)、こしあぶら(5/24、12ベクレル/kg基準値以下)、
ねまがりたけ(6/13、不検出)、みず(6/13、不検出)